

「福岡よかところビジネスプランコンテスト2024」募集開始！

- 県では、県内各地の地域資源を活かした、または、地域課題を解決する新しいビジネスを創出するため、福岡県内において創業を希望する方を対象とした「福岡よかところビジネスプランコンテスト」を平成27年度から毎年開催しています。昨年度は70件の応募があり、その中から大賞1名、部門賞3名、特別賞1名の計5名の受賞者を決定しました。
- 今年度は4月1日から募集開始しますので、お知らせします。
一次審査を通過し、二次審査に参加された方は、「福岡よかところ起業支援金」（最大200万円）の応募資格が得られるメリットもあります。
- 地域資源・地域課題とビジネスアイデアを掛け合わせ、福岡を一緒に元気にしてくれる多くの方の応募をお待ちしております！

1 事業スケジュール

- 応募期間：4月1日(月)～5月7日(火) 12:00(正午)
- 一次審査：5月中旬(書面審査)
- ワークショップ：5月下旬(県内4地域毎に開催予定)
- 二次審査：7月中旬(書面審査)
- 最終審査：8月下旬(福岡市内にてファイナリストによるプレゼン審査会を開催予定)

2 募集要件

- ・福岡県内で創業^{※1}を希望する方(福岡県内で創業する計画^{※2}をお持ちの方)
- ・現在事業を行っている方であっても、新たなビジネスに挑戦する場合は応募可能です。
ただし、既に設立している法人内で新事業を開始する場合は含まず、新たな法人を設立する見込みがあることが必要です。
- ・応募は1人1件までとします。また、法人、団体での応募はできません。
- ・過去に当コンテストに応募したビジネスプランについては応募の対象外とします。(ただし、事業内容の大幅な改善・変更がある場合は応募可能です。)

※1 創業とは、法人の登記又は個人事業の開業の届出を福岡県内で行うことを言います。

また、応募にあたっては、創業予定地(市町村)を特定する必要があります。

※2 福岡県内において3年以内に創業を予定する内容の計画であること、または、応募開始時点で創業して1年未満であること。(2023年4月1日以降に創業していること)

3 申込み方法

当コンテストホームページから応募書類をダウンロードし、必要事項を記入の上、メールにてご提出ください。詳しくはホームページをご覧ください。

(URL) <https://fukuoka-yokatoko.biz>



4 賞体系

- ・大賞：賞金50万円
- ・優秀賞(大賞に準ずるもの)：賞金20万円
- ・地域活性化賞(地域への波及効果が期待できるもの)：賞金20万円
- ・特別賞(上記以外に審査員が優秀と認めるもの)：賞金5万円
- ・学生チャレンジ賞(学生の応募の中で優れているもの)：賞金5万円

《昨年度受賞者概要》

○大賞（総合的に優れているもの）

たちき よしえ
立木 美江 氏（福岡市）

【職人をインバウンドで支援する「nihonga project」】

郷土の歴史×地域固有の色×美術を組合せた日本美術を本格的に学べる体験型インバウンド向けプログラム「日本画プロジェクト」を通じて、外国人観光客が日本に期待する日本ならではの本格的な学びの場を提供する。



○地域活性化賞（地域への波及効果が期待できるもの）

たなか ひでき
田中 秀樹 氏（嘉麻市）

【嘉麻を市内栽培のスパイスで華麗(カレー)に元気にしたい！】

2023年嘉麻市でカレーが自慢の居酒屋を開店。カレーの主原料であるスパイスやハーブを市内の耕作放棄地で栽培し、嘉麻産農産物を中心とした嘉麻カレーを提供する。耕作放棄地の活用と取引単価の高いスパイスを栽培する事で地元農家の収入アップを図り、地元を元気にする。



○ビジネスモデル賞（実現可能性の高いもの）

みやざき まよ
宮崎 麻世 氏（福岡市）

【学校と社会をつなぐ School Social Agent (SSA) プロジェクト】

教育現場における課題が肥大化している現状に対し、学校の外側から改革することを目的とした学校と社会（企業）の連携プロジェクト。教職15年のキャリアと教育に関する専門性を活かし、学校と企業をつなぎ、学校側の課題に対応した企業の出前講座を企画し、そのコンテンツの作成支援を行うことで、企業のCSRにも貢献する。



○ダイバーシティ賞（雇用の多様性につながるもの）

こんどう なお
近藤 奈央 氏（福岡市）

【地方創生のためのメディカルツーリズム受入医療機関向けBPOサービス】

中国人富裕層向けにメディカルツーリズムを展開。地方の医療機関に新たな収益源を創出し、地域住民に対して今後も安定した医療サービスを提供する基盤を築く。さらに、観光と医療の両方を目的とした新しい形の旅行を促進することにより、アジア諸国でのFUKUOKAの新しいブランディングを行い、その魅力を高めていく。



○学生チャレンジ賞（学生の応募の中で特に優れているもの）

もがみ かいもん
最上 開文 氏（北九州市）

【中学生向け部活動】日本一のものづくり部事業@北九州市学術研究都市

2025年度末までに中学校の部活動が地域のスポーツクラブや民間団体などに移行する。北九州学研都市は、デジタル関連の専門性の高い大学が集まる、「ものづくり」を体現している地域であり、ここに近代型のものづくりに関する部活動「ものづくり部」を作り上げることによって、地域の価値を高め、北九州市を「日本一ものづくりに強い中学生」を輩出する都市にする。

